

緊張性気胸（インスト用）

68歳男性。身長 168cm、体重 52kg。S 状結腸癌に対して S 状結腸切除術を施行予定。

3 週間前より便秘、腹部膨満感が出現してきたため受診したところ、S 状結腸癌によるイレウスと診断された。S 状結腸は全周性に狭窄しているが完全閉塞ではなく、絶食により軽快し、現在は飲水のみ可となっている。5 日前に栄養状態改善のため高カロリー輸液を開始する予定であったが、カテーテル挿入が困難であったため、末梢静脈からのみ輸液が行われている。既往は 15 年来のアレルギー性鼻炎があるのみ。

Vital signs : BP 112/68、HR 88、SpO2 97% (Room Air)

ECG (入院時) : 異常なし

X-ray (入院時) : 異常なし

Lab データ : Hb 9.8、Ht 29.9

TP 6.4、Alb 3.2

シナリオの流れ

- ・麻酔導入は問題なし。
- ・A-line、CVP をモニター
- ・執刀後しばらくして、CVP が徐々に上昇、SpO2 が低下
- ・聴診すると右肺音が減弱
- ・次第に血圧も低下

対処

- ・BGA をオーダー
- ・聴診する
- ・胸部 X 線
- ・胸腔穿刺
- ・トロッカーカテーテルを挿入

シナリオのポイント

- ・変化に気づくか、現病歴から疑うことができるか